

第38号2023年7月発行  
発行者：グループリビング川崎  
〒211-0051  
川崎市中原区宮内 2-15-15  
TEL&FAX 044-797-0310



特定非営利活動法人グループリビング川崎会報誌

# オリーブ通信

～地域交流で新鮮な実を結びたい～



## ～20回目の総会を終えて～

NPO法人グループリビング川崎副理事長 大江 守之

20年をふり返ると、COCO宮内が他のグループリビングとは異なる独自のスタイルを築いてきたことに気づかされます。それは、以前にはなかった形のコミュニティのつながり方を創り出したことです。このことは、漠然とではあったかもしれませんが、最初から目指されていたもので、多くの関係者の努力の賜物でありながらも、そこに至る道筋は自ずと拓かれてきたように思えます。

独自のスタイルが形成された場合は、ガーデン桜式番館です。相当の建設資金を必要としたこの建物が、一般的な不動産経営とは異なり、地域社会への貢献という理念を優先して運営されてきたことで、グループリビング居住者の支援を行うNPOは、自らの活動に専念することができました。

最大10人の居住者の生活を直接的・間接的に支援するために集った地域の人々は、与えられる仕事や役割を果たすなかで相互に知合い、それまで地域のなかにあったネットワークとは異なる形のつながりを持つようになりました。また、そこから学びや趣味の活動へと広がり、多様な関係性が生まれてもいます。

20年の間に高齢者の居住をめぐる社会的環境は変化し、高齢者自身も世代の入れ替わりのなかで考え方も変化してきているように思います。ガーデン桜式番館が新しいコミュニティのつながり方を生み出していく役割を持続するためには、ここで生まれた関係性を大切に、今の居住者の安心を損なわないことを前提に、高齢者グループリビングという形式にこだわらず、若い世代の発想や試みを受け止める必要があります。

式番館には、個室と共用部分を持つ居住空間の他に、学童保育、カフェ、ピアノ教室、デイサービス、訪問介護ステーションなどの空間が用意されています。こうした資源も活かしつつ、様々な交流が生まれるコミュニティのノード（結び目）として、どのような可能性があるのかを、ともに考えていければと思います。

### COCO宮内からのメッセージ

生活者が主体となって暮らし方を決めて、地域の人たちがさまざまなかたちでバックアップする。グループリビングという暮らし方が、今後もっと必要とされると確信して、広めていきたいと考えています。そして、共に生きる豊かな地域社会づくりに貢献していきたいと思っています。

- 設立趣旨書より抜粋

# 《総会の報告》

「令和4年度グループリビング川崎通常総会」が令和5年6月19日に行われました。  
今年度は令和になって初めての対面による開催でした。  
会員数37名（出席者17名・書面19名・欠席1名）

【議案】 第1号議案 令和4年度事業報告書及び令和5年度事業計画案承認の件  
第2号議案 令和4年度活動決算報告及び令和5年度活動予算案承認の件  
第3号議案 役員改選の件

【結果】 上記議案について、賛成36名、反対0名で承認されました。

全ての議案について、定款第14条の要件を満たすため承認されました。  
久しぶりの対面総会でしたが、無事終了した事をご報告申し上げます。

【令和4年度（2022年度）の目標の取組みと令和5年度（2023年）の目標】

令和4年度も目標は、20周年に向けて持続可能な活動をするための検討を進める  
というものでした。

検討を進めてはみましたが、支援者の高齢化、新型コロナウイルス感染症の蔓延、  
ウクライナ戦争によるエネルギー価格の高騰などによって、従来の形のCOCO宮内  
を将来的に維持することは難しいということになりました。

その中で、ガーデン桜式番館の空室（カフェを含めて）の新たなコミュニティ作り  
に向けた取組みを希望する若い人たちが集まってきました。

こうした若い人たちと協働しながら、ガーデン桜式番館を高齢者向けの住まいだけ  
に限定しない使い方について、将来的なあり方を考えるプロジェクトチームを立ち上  
げます。そこで得られた方向性について、活動メンバーと、より具体的なものとなる  
よう考えていきます。

アトリエ21は川崎市の委託を受けた講座を含め、地域の高齢者の生活支援・  
介護予防の活動を続け、「地域包括システム」の充実に努めていきます。

TACKやマオポポキッズの活動を含め、ガーデン桜式番館が地域の中で役立つ  
ことを目標にします。

今年、NPO法人グループリビング川崎は満20年を迎えます。  
オリーブ通信特別号を発行しここで共に歩むひとりひとりの想いを  
つづりたいと思います。



# 《コーラスミニコンサート》

3月29日(木)「新井ちほ先生の歌を聞く会」を行いました。

♪プログラム♪

## ▶第1部・・・・・・・・・・・・・・・・

♪「冬のもてこし」

詞 三好達治 曲 鶴崎庚一

♪「朧月夜」

詞 高野辰之 曲 岡野貞一

♪「早春賦」

詞 吉丸一昌 曲 中田章

♪「叱られて」

詞 清水かつら 曲 弘田龍太郎

♪「花」

詞 竹島羽衣 曲 滝廉太郎

♪皆さんと一緒に歌いましょう

「春の唄」「バラが咲いた」

♪「この広い野原いっぱい」

詞 小薮江圭子 曲 森山良子

## ▶第2部・・・・・・・・・・・・・・・・

♪「夏は来ぬ」

詞 佐々木信綱 曲 小山作之助

♪「びわ」

詞 まど・みちお 曲 磯部俣

♪「みかんの花咲く丘

詞 加藤省吾 曲 海沼実

♪皆さんと一緒に歌いましょう

「茶摘み」「シャボン玉」「夏の思い出」

♪「浜辺の歌」

詞 林古溪 曲 成田為三

♪「初恋」

詞 石川啄木 曲 越谷達之助

♪「からたちの花」

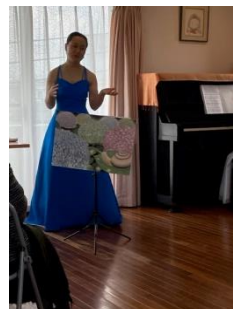
詞 北原白秋 曲 山田耕筰

❖コーラス講師である新井ちほ先生と伴奏の高橋晶子先生のご好意によりミニコンサートを開催することができ大変嬉しく思っております。「たくさん歌って、たくさん笑う！」

これからも楽しい時間を過ごしましょう。

♪参加者の感想

- ・素晴らしい！歌うって大きな口をあけるのじゃなくて、情景を思い出させてくれる。先生はそれをさせてくれる。
- ・教えていただいている時とまた違って迫力が素晴らしい。



新井先生のコンサートのお知らせ

日時：9月17日(日) 午後1時半開演  
場所：ガーデン桜式番館カフェビーボン  
入場料：1,000円

2部になり鮮やかなブルー

1部はオレンジの衣装

の衣装に変わり先生の入場で「ワーッ」と歓声上がる



# 《バラと共に午後のひととき》

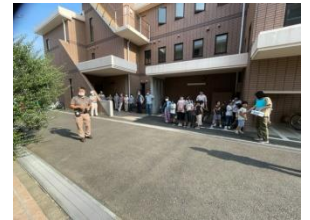
当法人の理事でもあり、COCO塾の講師でもある木田橋さんの提案で洋風のお茶会を開催しました。コロナ禍、入居者同士のコミュニケーションもほとんど取れず、「バラを見てお茶をいただきながら楽しくおしゃべりをする時間を作りましょう」となりました。3階のテラスはおしゃれな空間に早変わり！ステキな招待状も届きました。



おしゃれな食器とバラの花。  
全て手作りのシフォンケーキ、  
イチゴジャム、ブルーベリージャム  
そして美味しい紅茶・・・。  
まるでイギリスにワープしたよう。  
皆、至福のひと時を過ごしました。

## 《消防訓練》

6月20日（火）、ガーデン桜一番館及び  
式番館（COCO宮内、タック、子供教室）  
総勢43名が参加して消防訓練を行いました。  
当日は、地震発生を想定し、119番通報 →



避難 → オリーブ通りに集合 → 点呼、のながれに沿っての訓練でした。その後担当者から地震の震度とマグニチュードの話、またとっさ時に大切な事などを聞き、日頃の訓練の大切さを痛感しました。

オリーブ通信第38号いかがでしたか。COCO宮内は今年満20年を迎えます。10月にはこれまでの感謝の気持ちを込めてささやかなお祝いの会を行い、同時にCOCO宮内の歴史のつまった記念誌を発行する予定で準備を進めています。(M)